

なのはな通信



六ツ美中部小学校
校長室だより NO44
11・07・11

級訓・目標・学級づくり

<p>1-1</p>	<p>1-2</p>	<p>2-1</p>	<p>2-2</p>
<p>3-1</p>	<p>3-2</p>	<p>4-1</p>	<p>4-2</p>
<p>5-1</p>	<p>5-2</p>	<p>6-1</p>	<p>6-2</p>
<p>3組</p>	<p>4組</p>	<p>4月、各学級では、子どもたちと先生で、この1年間の学級の目標を決めて、「級訓」という形で教室の前面に掲げて励みとしています。昔とはずいぶん様変わりして、ユニークで個性的な級訓が並んでいます。子どもたちは毎日これをながめて学習に取り組む、ときにはこの級訓に恥じない生活をしているか、目標に向かってがんばっているかを見直して、よりよい学級作りに励んでいます。</p>	

6年天白さん特別授業 今年も天白松嵐さん（本郷出身・染色家・画家）による、6年生への特別授業が行われました。天白さんは、ヒエログリフ（エジプトの象形文字）を題材に、独自の表現活動をされており、そのおもしろさ、楽しさを子どもたちに伝えてくれています。たいへん暑い日でしたが、子どもたちは自分の名前をヒエログリフで表現しようと、時間を忘れて取り組みました。



東海発信新聞 2011.6.30



天白さんヒエログリフ授業

母校の岡崎市六ツ美中部小で、この日が三回目。児童は、王や神の名前を記した「カルトゥーシ」をばれる碑が二十八日、母校の岡崎、青都府長岡京市に、岡崎市六ツ美中部小学校、住み、蒲郡市にアトリで特別授業を行った。エを待っている。同校、天白さんは、六千年、六千年、六千年にヒエログリフは今で言う絵文字です。世界に「ただの名前や絵を描きましよう」と話し、席を回りながら児童の質問に答えていた。

女子児童は「天白さんの教え方は分かりやすい。ヒエログリフは初めて見けれど、楽しいです」と真剣に取り組んでいた。

完成したヒエログリフは各教室に展示され、保護者らにも見ってもらう。

児童の質問に答える天白さん。岡崎市六ツ美中部小学校で。



1年 いものつるさし・いきものとなかよし・あさがおのかんさつ

環境学習がさかんです その1



2年 田うえといねのかんさつ・おきにいりのやさいをそだて



3年 いきもの調べ・川の生物調査



4年 水のゆくえ・ごみのゆくえ

